



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月20日
東

上場会社名 ラサ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3023 URL <http://www.rasaco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井村 周一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 窪田 義広 (TEL) 03(3668)8231
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 29,264 | △7.8 | 1,974 | △2.7 | 2,234 | △1.3 | 1,698 | 4.1 |
| 2019年3月期 | 31,755 | 9.2 | 2,029 | 8.9 | 2,264 | 10.0 | 1,630 | 7.4 |

(注) 包括利益 2020年3月期 1,521百万円(3.0%) 2019年3月期 1,477百万円(△12.4%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年3月期 | 146.20 | — | 10.5 | 7.2 | 6.7 |
| 2019年3月期 | 134.27 | — | 10.5 | 7.5 | 6.4 |

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 178百万円 2019年3月期 196百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 30,420 | 16,713 | 54.9 | 1,437.46 |
| 2019年3月期 | 31,529 | 15,607 | 49.5 | 1,346.42 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 16,713百万円 2019年3月期 15,607百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年3月期 | 3,770 | 158 | △2,965 | 4,280 |
| 2019年3月期 | △460 | △147 | △326 | 3,315 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | — | 16.50 | — | 17.50 | 34.00 | 420 | 25.3 | 2.6 |
| 2020年3月期 | — | 19.00 | — | 19.00 | 38.00 | 455 | 26.0 | 2.7 |
| 2021年3月期(予想) | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 2021年3月期の配当予想は未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年3月期 | 12,910,000株 | 2019年3月期 | 12,910,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年3月期 | 1,283,137株 | 2019年3月期 | 1,318,450株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2020年3月期 | 11,614,096株 | 2019年3月期 | 12,146,229株 |

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|-------|-----------------------|------|-------|------|-------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 17,841 | △10.3 | 1,313 | △9.1 | 1,416 | △6.5 | 1,100 | 7.8 |
| 2019年3月期 | 19,887 | 7.8 | 1,445 | 5.9 | 1,514 | 6.4 | 1,020 | 6.0 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2020年3月期 | 93.99 | | — | | | | | |
| 2019年3月期 | 83.37 | | — | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 19,278 | 13,231 | 68.6 | 1,128.85 |
| 2019年3月期 | 20,241 | 12,710 | 62.8 | 1,087.66 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,231百万円 2019年3月期 12,710百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の配当予想は未定としております。今後、個別業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
- 当社は、機関投資家、証券アナリスト向け説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止することにいたしました。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |
| 4. 個別財務諸表 | 17 |
| (1) 貸借対照表 | 17 |
| (2) 損益計算書 | 19 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調にあったものの、新型コロナウイルス感染拡大を受け、世界的に経済活動が抑制される状況に陥り、景気の急速な悪化から厳しい状況となっております。

このような経済環境のもとで当社グループは、2020年3月期から2022年3月期までの3か年の新中期経営計画「Value Up Rasa 2021～企業価値の創造～」を掲げ、築き上げてきた経営基盤を更に強化し、社会インフラを支える付加価値創出企業として持続的な成長を目指してきました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、主に資源・金属素材関連が減収となったことを受けて292億64百万円となり、前連結会計年度と比べ24億90百万円(△7.8%)の減収となりました。

利益につきましては、売上の減収を受けて、営業利益は19億74百万円となり、前連結会計年度と比べ55百万円(△2.7%)の減益となりました。また、経常利益は22億34百万円となり、前連結会計年度と比べ29百万円(△1.3%)の減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券の売却益があったことから16億98百万円となり、前連結会計年度と比べ67百万円(4.1%)の増益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

資源・金属素材関連では、ジルコンサンドが、上期の中国経済停滞の影響による需要の弱含みに加え、下期からは更に国内の自動車、鉄鋼関連の需要も落ち込んだため伸び悩み、他の原料についても同様の理由で需要減となったことから、関連部門の売上高は70億83百万円となり、前連結会計年度と比べ24億78百万円(△25.9%)の減収となりました。セグメント利益は2億5百万円となり前連結会計年度と比べ2億32百万円(△53.1%)の減益となりました。

産機・建機関連では、民間設備投資が弱含みで推移する中、各種ポンプの販売は概ね前期並みで推移しましたが、前期堅調であった海外向けシールド掘進機の販売が軟調に推移したことなどから、関連部門の売上高は84億61百万円となり、前連結会計年度と比べ2億97百万円(△3.4%)の減収となりました。一方で、売上減収となったものの販売効率の改善が見られたことから、セグメント利益は8億10百万円となり、前連結会計年度と比べ40百万円(5.3%)の増益となりました。

環境設備関連では、環境商品として扱う各種ポンプの販売及び水砕設備商品の販売が堅調に推移したことから、関連部門の売上高は22億96百万円となり、前連結会計年度と比べ7億28百万円(46.5%)の増収となりました。また、売上増収から、セグメント利益は2億96百万円となり、前連結会計年度と比べ59百万円(25.1%)の増益となりました。

プラント・設備工事関連では、大型工事を含め予定していた工事案件の完工が進んだことから、関連部門の売上高は53億7百万円となり、前連結会計年度と比べ2億69百万円(5.4%)の増収となりました。また、売上増収から、セグメント利益は3億38百万円となり、前連結会計年度と比べ73百万円(27.8%)の増益となりました。

化成品関連では、自動車関連製品の競合が引き続き厳しい状況にあり、また電線業界向け合成樹脂の需要が大きく落ち込んでいることから、関連部門の売上高は59億38百万円となり、前連結会計年度と比べ6億69百万円(△10.1%)の減収となりました。また、売上減収から、セグメント利益は1億29百万円となり、前連結会計年度と比べ16百万円(△11.2%)の減益となりました。

不動産賃貸関連では、保有不動産の有効活用による安定的な賃料収入をベースに、関連部門の売上高は3億61百万円となり、前連結会計年度と比べ9百万円(2.6%)の増収となりました。また、前期の不動産買換えに伴う経費が減少したことなどにより、セグメント利益は1億93百万円となり、前連結会計年度と比べ19百万円(11.2%)の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計期間年度末の総資産は304億20百万円となり、前連結会計年度に比べ11億9百万円の減少となりました。

(流動資産)

流動資産は182億99百万円となり、前連結会計年度に比べ9億53百万円の減少となりました。

これは主に、現金及び預金で9億65百万円の増加等があった一方で、受取手形及び売掛金で7億26百万円、完成工事未収入金で11億39百万円の減少等があったことによるものです。

(固定資産)

固定資産は121億20百万円となり、前連結会計年度に比べ1億55百万円の減少となりました。

これは主に、ソフトウェア仮勘定で1億21百万円の増加等があった一方で、投資有価証券で2億39百万円の減少等があったことによるものです。

(流動負債)

流動負債は95億19百万円となり、前連結会計年度に比べ20億90百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金で18億69百万円の減少等があったことによるものです。

(固定負債)

固定負債は41億87百万円となり、前連結会計年度に比べ1億25百万円の減少となりました。

これは主に、長期借入金で1億12百万円の減少等があったことによるものです。

(純資産)

純資産は167億13百万円となり、前連結会計年度に比べ11億6百万円の増加となりました。

これは主に、剰余金の配当が4億36百万円、その他有価証券評価差額金で1億79百万円の減少があった一方で、親会社株主に帰属する当期純利益で16億98百万円を計上したことにより増加したものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は42億80百万円となり、前連結会計年度に比べ9億65百万円増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因については、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は37億70百万円(前連結会計年度は4億60百万円の支出)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益24億12百万円、売上債権の減少額18億8百万円、仕入債務の減少額6億38百万円、法人税等の支払額7億31百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は1億58百万円(前連結会計年度は1億47百万円の支出)となりました。

これは主に、投資有価証券の売却による収入3億20百万円、保険積立金の積立による支出2億9百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は29億65百万円(前連結会計年度は3億26百万円の支出)となりました。

これは主に、短期借入金の減少額(純額)18億69百万円、長期借入金の返済による支出11億73百万円等によるものです。

(4) 今後の見通し

現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各国で感染拡大防止策を講じておりますが、世界的な経済の停滞懸念が高まり、また事態の収束時期を見通すことが難しい状況であり、先行きは依然として不透明です。

当社グループは「緊急対策本部」を設置しており、関係者の皆様及び従業員の健康・安全対策をはじめ、事業活動への迅速な対応策を講じてまいります。

しかしながら、現時点では合理的な業績予想の算定が困難であることから、2021年3月期の連結業績予想及び配当予想については未定としております。今後、算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

当社は株主の皆様への長期的利益還元を重要な経営課題の一つと考え、安定配当を基本方針としつつ、企業体質の強化、今後の事業展開及び内部留保の充実等を勘案した上で、配当性向を30%前後とさせていただいており、当期の配当は中間で19円を実施済みですが、期末につきましても19円、年間で38円（前期比4円増配）を予定しております。

次期の配当については、「(4) 今後の見通し」の通り、現時点の公表は未定としておりますが、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

内部留保資金につきましては、中長期的な視点に立って、有為な人材の採用・育成を目指すとともに、新規市場の開拓や新規商品の開発などに充当し、事業の積極的展開・体質改善を図り、競争力の強化と企業価値の増大を図る所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは会計基準について、期間比較可能性等を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準(I F R S)の適用につきましては、今後の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応して行く方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,315 | 4,280 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,559 | 6,833 |
| 電子記録債権 | 1,647 | 1,704 |
| 完成工事未収入金 | 1,902 | 762 |
| 商品及び製品 | 2,956 | 2,498 |
| 未成工事支出金 | 1,504 | 2,091 |
| 原材料及び貯蔵品 | 8 | 7 |
| その他 | 374 | 129 |
| 貸倒引当金 | △13 | △8 |
| 流動資産合計 | 19,253 | 18,299 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,435 | 4,453 |
| 減価償却累計額 | △2,430 | △2,543 |
| 建物及び構築物 (純額) | 2,004 | 1,910 |
| 機械装置及び運搬具 | 425 | 443 |
| 減価償却累計額 | △365 | △388 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 59 | 55 |
| 土地 | 6,006 | 6,006 |
| その他 | 1,616 | 1,653 |
| 減価償却累計額 | △1,539 | △1,567 |
| その他 (純額) | 76 | 85 |
| 有形固定資産合計 | 8,147 | 8,058 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 35 | 23 |
| ソフトウェア仮勘定 | 81 | 203 |
| その他 | 0 | 0 |
| 無形固定資産合計 | 117 | 226 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,071 | 2,831 |
| 繰延税金資産 | 72 | 143 |
| 保険積立金 | 688 | 686 |
| その他 | 186 | 181 |
| 貸倒引当金 | △7 | △7 |
| 投資その他の資産合計 | 4,010 | 3,835 |
| 固定資産合計 | 12,276 | 12,120 |
| 資産合計 | 31,529 | 30,420 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,350 | 3,787 |
| 電子記録債務 | 969 | 783 |
| 工事未払金 | 374 | 483 |
| 短期借入金 | 2,999 | 1,130 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,160 | 598 |
| 未払法人税等 | 511 | 467 |
| 未成工事受入金 | 433 | 1,157 |
| 賞与引当金 | 337 | 328 |
| その他 | 473 | 783 |
| 流動負債合計 | 11,610 | 9,519 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,647 | 3,534 |
| 繰延税金負債 | 303 | 305 |
| 退職給付に係る負債 | 85 | 60 |
| 役員株式給付引当金 | 49 | 55 |
| その他 | 227 | 230 |
| 固定負債合計 | 4,312 | 4,187 |
| 負債合計 | 15,922 | 13,707 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,076 | 2,076 |
| 資本剰余金 | 2,378 | 2,373 |
| 利益剰余金 | 11,957 | 13,219 |
| 自己株式 | △1,037 | △1,012 |
| 株主資本合計 | 15,374 | 16,657 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 236 | 56 |
| 繰延ヘッジ損益 | △4 | △0 |
| その他の包括利益累計額合計 | 232 | 55 |
| 純資産合計 | 15,607 | 16,713 |
| 負債純資産合計 | 31,529 | 30,420 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 31,755 | 29,264 |
| 売上原価 | 25,640 | 23,297 |
| 売上総利益 | 6,115 | 5,967 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,085 | 3,992 |
| 営業利益 | 2,029 | 1,974 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 36 | 37 |
| 受取家賃 | 40 | 41 |
| 保険解約益 | 10 | 33 |
| 持分法による投資利益 | 196 | 178 |
| その他 | 22 | 24 |
| 営業外収益合計 | 306 | 315 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 34 | 32 |
| 保険解約損 | 27 | 17 |
| その他 | 9 | 5 |
| 営業外費用合計 | 72 | 55 |
| 経常利益 | 2,264 | 2,234 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 75 | 0 |
| 投資有価証券売却益 | — | 180 |
| 受取保険金 | — | 29 |
| 特別利益合計 | 75 | 210 |
| 特別損失 | | |
| 災害損失 | — | 22 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 投資有価証券売却損 | — | 9 |
| 投資有価証券評価損 | 8 | — |
| 会員権売却損 | — | 0 |
| 特別損失合計 | 9 | 32 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,330 | 2,412 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 660 | 704 |
| 法人税等調整額 | 38 | 10 |
| 法人税等合計 | 699 | 714 |
| 当期純利益 | 1,630 | 1,698 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,630 | 1,698 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,630 | 1,698 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △150 | △179 |
| 繰延ヘッジ損益 | △3 | 3 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △0 | △0 |
| その他の包括利益合計 | △153 | △176 |
| 包括利益 | 1,477 | 1,521 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,477 | 1,521 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,076 | 2,378 | 10,770 | △200 | 15,025 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △443 | — | △443 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | — | — | 1,630 | — | 1,630 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △865 | △865 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | 27 | 27 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 1,187 | △837 | 349 |
| 当期末残高 | 2,076 | 2,378 | 11,957 | △1,037 | 15,374 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|---------|-------------------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | その他の 包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 386 | △0 | 386 | 15,411 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △443 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | — | — | — | 1,630 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △865 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | 27 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △150 | △3 | △153 | △153 |
| 当期変動額合計 | △150 | △3 | △153 | 195 |
| 当期末残高 | 236 | △4 | 232 | 15,607 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,076 | 2,378 | 11,957 | △1,037 | 15,374 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △436 | — | △436 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | — | — | 1,698 | — | 1,698 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △52 | △52 |
| 自己株式の処分 | — | △5 | — | 77 | 72 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | △5 | 1,261 | 25 | 1,282 |
| 当期末残高 | 2,076 | 2,373 | 13,219 | △1,012 | 16,657 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|---------|-------------------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | その他の 包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 236 | △4 | 232 | 15,607 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △436 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | — | — | — | 1,698 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △52 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | 72 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △179 | 3 | △176 | △176 |
| 当期変動額合計 | △179 | 3 | △176 | 1,106 |
| 当期末残高 | 56 | △0 | 55 | 16,713 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,330 | 2,412 |
| 減価償却費 | 192 | 186 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △33 | △24 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 50 | △9 |
| 受取利息及び受取配当金 | △36 | △37 |
| 支払利息及び社債利息 | 34 | 32 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △196 | △178 |
| 受取保険金 | — | △29 |
| 災害損失 | — | 22 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | △74 | 0 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | — | △170 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,321 | 1,808 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △1,763 | △129 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | △4 | 55 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | △150 | 169 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 942 | △638 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 3 | 124 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 18 | 164 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | △100 | 18 |
| 未成工事受入金の増減額 (△は減少) | 222 | 724 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | 6 | △14 |
| その他 | 4 | △12 |
| 小計 | 125 | 4,474 |
| 利息及び配当金の受取額 | 47 | 48 |
| 利息の支払額 | △34 | △32 |
| 保険金の受取額 | — | 29 |
| 災害損失の支払額 | — | △17 |
| 法人税等の支払額 | △598 | △731 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △460 | 3,770 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △506 | △60 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 401 | 0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △103 | △123 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 320 |
| 保険積立金の積立による支出 | △185 | △209 |
| 保険積立金の払戻による収入 | 252 | 230 |
| その他 | △8 | 1 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △147 | 158 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 1,332 | △1,869 |
| 長期借入れによる収入 | 870 | 497 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,243 | △1,173 |
| 自己株式の取得による支出 | △865 | △52 |
| 自己株式の処分による収入 | 13 | 60 |
| 配当金の支払額 | △443 | △436 |
| その他 | 10 | 6 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △326 | △2,965 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | 1 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △934 | 965 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,249 | 3,315 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,315 | 4,280 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び子会社を取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループの製品・サービス別セグメントから構成されており、「資源・金属素材関連」「産機・建機関連」「環境設備関連」「プラント・設備工事関連」「化成品関連」「不動産賃貸関連」の6事業を報告セグメントとしております。

「資源・金属素材関連」

ジルコンサンドを中心とする鉱産物、その他物資等の輸出入及び販売を行っております。

「産機・建機関連」

広範囲の流体に対応できる流送機器等の販売・メンテナンス等やシールド掘進機及び小型削岩機などの各種建設機械の販売・レンタル・メンテナンス等を行っております。

「環境設備関連」

ドイツより高圧ポンプ類を輸入し、下水汚泥・産業廃棄物処理施設向けに販売を行っております。また、当社が独自技術を保有する水砕スラグ製造設備(ラサ・システム)の販売及びこれらの改修・改造を行っております。

「プラント・設備工事関連」

石油精製、石油化学、ガス関連、クリーンルーム関連、各種工事関連、都市部大型空調設備関連等の多種多様な分野のプラント及び関連設備工事に係る設計、施工及びメンテナンス工事を主たる事業としております。

「化成品関連」

自動車、建材、電気、電子分野などの幅広い業界に多種多様な合成樹脂・化学製品を販売しております。

「不動産賃貸関連」

当社グループで保有する不動産を有効活用し、堅実かつ優良なテナントへ賃貸しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 合計 |
|------------------------|---------------|-------------|------------|---------------------|-----------|-------------|--------|
| | 資源・金属 素材関連 | 産機・建機 関連 | 環境設備 関連 | プラント ・設備 工事関連 | 化成品 関連 | 不動産賃貸 関連 | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,562 | 8,757 | 1,567 | 5,029 | 6,608 | 230 | 31,755 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 0 | — | 7 | — | 121 | 130 |
| 計 | 9,562 | 8,758 | 1,567 | 5,037 | 6,608 | 352 | 31,885 |
| セグメント利益 | 437 | 770 | 237 | 265 | 145 | 173 | 2,029 |
| セグメント資産 | 5,014 | 3,821 | 524 | 5,739 | 2,649 | 6,439 | 24,188 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 0 | 23 | 0 | 83 | 4 | 61 | 173 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | — | 13 | 0 | 11 | 3 | 464 | 492 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 合計 |
|------------------------|---------------|-------------|------------|---------------------|-----------|-------------|--------|
| | 資源・金属 素材関連 | 産機・建機 関連 | 環境設備 関連 | プラント ・設備 工事関連 | 化成品 関連 | 不動産賃貸 関連 | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,083 | 8,436 | 2,296 | 5,269 | 5,938 | 239 | 29,264 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 24 | — | 38 | — | 121 | 183 |
| 計 | 7,083 | 8,461 | 2,296 | 5,307 | 5,938 | 361 | 29,448 |
| セグメント利益 | 205 | 810 | 296 | 338 | 129 | 193 | 1,974 |
| セグメント資産 | 3,616 | 4,313 | 504 | 5,258 | 2,886 | 6,385 | 22,965 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 0 | 24 | 0 | 79 | 4 | 58 | 167 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | — | 34 | — | 40 | 4 | 4 | 84 |

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 31,885 | 29,448 |
| セグメント間取引消去 | △130 | △183 |
| 連結財務諸表の売上高 | 31,755 | 29,264 |

(単位:百万円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 2,029 | 1,974 |
| セグメント間取引消去 | 0 | — |
| その他 | △0 | 0 |
| 連結財務諸表の営業利益 | 2,029 | 1,974 |

(単位:百万円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 24,188 | 22,965 |
| 全社資産(注) | 7,341 | 7,454 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 31,529 | 30,420 |

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現預金、投資有価証券等であります。

(単位:百万円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | 調整額(注) | | 連結財務諸表計上額 | |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 |
| 減価償却費 | 173 | 167 | 19 | 18 | 192 | 186 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 492 | 84 | 117 | 123 | 609 | 207 |

(注) 調整額は、報告セグメントに含まれない土地や建物、システム等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | アジア | 北米 | その他 | 合計 |
|--------|-------|-----|-----|--------|
| 27,415 | 3,770 | 129 | 439 | 31,755 |

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額のほぼ100%であるため、記載を省略しております。

3. 主な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | アジア | 北米 | その他 | 合計 |
|--------|-------|----|-----|--------|
| 25,754 | 2,936 | 82 | 491 | 29,264 |

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額のほぼ100%であるため、記載を省略しております。

3. 主な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,346円42銭 | 1,437円46銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 134円27銭 | 146円20銭 |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 234千株、当連結会計年度 262千株)。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 257千株、当連結会計年度 250千株)。
 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 1,630 | 1,698 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 1,630 | 1,698 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 12,146 | 11,614 |

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|-------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 15,607 | 16,713 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) | — | — |
| (うち非支配株主持分) | — | — |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 15,607 | 16,713 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株) | 11,591 | 11,626 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,961 | 2,967 |
| 受取手形 | 1,166 | 864 |
| 電子記録債権 | 1,018 | 894 |
| 売掛金 | 4,857 | 4,167 |
| 商品 | 2,893 | 2,446 |
| 原材料及び貯蔵品 | 6 | 6 |
| 前渡金 | 37 | 40 |
| 前払費用 | 27 | 26 |
| 短期貸付金 | 0 | 583 |
| 未収入金 | 4 | 21 |
| 未収消費税等 | 193 | — |
| その他 | 8 | 4 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 流動資産合計 | 12,175 | 12,023 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 121 | 113 |
| 構築物 | 8 | 11 |
| 機械及び装置 | 11 | 10 |
| 車両運搬具 | 0 | 0 |
| 工具、器具及び備品 | 30 | 24 |
| 土地 | 464 | 464 |
| リース資産 | 25 | 39 |
| 貸与資産 | 2 | 1 |
| 有形固定資産合計 | 664 | 665 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 28 | 18 |
| ソフトウェア仮勘定 | 80 | 203 |
| その他 | 0 | 0 |
| 無形固定資産合計 | 108 | 222 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,017 | 629 |
| 関係会社株式 | 4,739 | 4,739 |
| 長期貸付金 | 582 | 0 |
| 破産更生債権等 | 0 | — |
| 長期前払費用 | 10 | 7 |
| 繰延税金資産 | 70 | 136 |
| 保険積立金 | 641 | 627 |
| 会員権 | 13 | 12 |
| 差入保証金 | 60 | 60 |
| 敷金及び保証金 | 162 | 161 |
| 貸倒引当金 | △7 | △7 |
| 投資その他の資産合計 | 7,291 | 6,366 |
| 固定資産合計 | 8,065 | 7,254 |
| 資産合計 | 20,241 | 19,278 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 537 | 434 |
| 電子記録債務 | 969 | 783 |
| 買掛金 | 2,141 | 1,623 |
| 短期借入金 | 1,570 | 1,030 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 447 | 354 |
| リース債務 | 8 | 14 |
| 未払金 | 139 | 281 |
| 未払法人税等 | 393 | 328 |
| 未払消費税等 | 22 | 220 |
| 前受金 | 98 | 116 |
| 預り金 | 34 | 26 |
| 賞与引当金 | 259 | 238 |
| その他 | 24 | 26 |
| 流動負債合計 | 6,645 | 5,478 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 736 | 431 |
| リース債務 | 19 | 29 |
| 退職給付引当金 | 55 | 27 |
| 役員株式給付引当金 | 49 | 55 |
| その他 | 24 | 24 |
| 固定負債合計 | 885 | 568 |
| 負債合計 | 7,531 | 6,046 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,076 | 2,076 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,835 | 1,835 |
| その他資本剰余金 | 541 | 536 |
| 資本剰余金合計 | 2,376 | 2,371 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 114 | 114 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 7,500 | 8,000 |
| 繰越利益剰余金 | 1,445 | 1,609 |
| 利益剰余金合計 | 9,059 | 9,724 |
| 自己株式 | △1,022 | △996 |
| 株主資本合計 | 12,490 | 13,175 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 223 | 56 |
| 繰延ヘッジ損益 | △3 | △0 |
| 評価・換算差額等合計 | 219 | 56 |
| 純資産合計 | 12,710 | 13,231 |
| 負債純資産合計 | 20,241 | 19,278 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 19,887 | 17,841 |
| 売上原価 | 14,964 | 13,118 |
| 売上総利益 | 4,923 | 4,722 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,477 | 3,409 |
| 営業利益 | 1,445 | 1,313 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 46 | 47 |
| 受取家賃 | 33 | 33 |
| 保険解約益 | 10 | 33 |
| その他 | 19 | 17 |
| 営業外収益合計 | 110 | 132 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7 | 7 |
| 保険解約損 | 27 | 17 |
| その他 | 6 | 3 |
| 営業外費用合計 | 40 | 28 |
| 経常利益 | 1,514 | 1,416 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 |
| 投資有価証券売却益 | — | 180 |
| 受取保険金 | — | 6 |
| 特別利益合計 | 0 | 187 |
| 特別損失 | | |
| 災害損失 | — | 2 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 投資有価証券売却損 | — | 9 |
| 投資有価証券評価損 | 8 | — |
| 会員権売却損 | — | 0 |
| 特別損失合計 | 9 | 12 |
| 税引前当期純利益 | 1,505 | 1,591 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 489 | 484 |
| 法人税等調整額 | △4 | 5 |
| 法人税等合計 | 485 | 490 |
| 当期純利益 | 1,020 | 1,100 |